

令和元年度

総会資料

と き 令和元年5月28日（火）

ところ 茨城県総合福祉会館 コミュニティホール

チャレンジいばらき県民運動

令和元年度総会次第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

議案第1号 平成30年度事業報告について

議案第2号 平成30年度歳入歳出決算報告及び監査報告について

議案第3号 令和元年度事業計画(案)について

議案第4号 令和元年度歳入歳出予算(案)について

議案第5号 役員を選任(案)について

4 閉 会

目 次

1 議 題

議案第1号	平成30年度事業報告	1
議案第2号	平成30年度歳入歳出決算報告及び監査報告	21
議案第3号	令和元年度事業計画(案)	24
議案第4号	令和元年度歳入歳出予算(案)	26
議案第5号	役員の選任(案)について	28

2 参考資料

資料1	チャレンジいばらき県民運動 規約	29
資料2	チャレンジいばらき県民運動 グループリーダー・アドバイザー会議 設置要項	33
資料3	チャレンジいばらき県民運動 グループ設置要項	34
資料4	チャレンジいばらき県民運動 会員名簿	36
資料5	チャレンジいばらき県民運動 アドバイザー名簿	40
資料6	チャレンジいばらき県民運動 県民活動推進員名簿	41
資料7	チャレンジいばらき県民運動 組織図	42

平成30年度事業報告

1 総会・理事会, グループリーダー・アドバイザー会議の開催……………	2
2 チャレンジいばらき県民運動の展開……………	3
3 県内地域における県民運動の推進……………	8
4 生活学校との連携・協働……………	13
別表1：市町村別地域活動員(ネットワークカー)委嘱者数……………	15
別表2：ネットワークカー等連絡協議会設立状況……………	16
別表3：市町村県民運動推進組織設立状況……………	17
別表4：交流サルーンいばらき利用状況一覧……………	19
別表5：チャレンジいばらき県民運動後援事業一覧……………	20

平成30年度 事業報告

平成30年度は、共助による新しい茨城の実現に向けて県民運動をスタートさせることから、「チャレンジいばらき県民運動」に名称変更いたしました。

少子高齢化が進む中、共助による新しい茨城づくりに向けて、県民、NPO、団体、企業、大学、行政が連携しながら、地域課題に挑戦する県民の主体的な県民運動を検討いたしました。

1 総会・理事会、グループリーダー・アドバイザー会議の開催

(1) 総会（第25回）

期 日	平成30年5月29日(火)
会 場	茨城県総合福祉会館 コミュニティホール
内 容	<ul style="list-style-type: none">・平成29年度事業報告・歳入歳出決算について・平成30年度事業計画(案)・歳入歳出予算(案)について・大好きいばらき県民会議の名称変更について・大好きいばらき県民会議の規約改正について・役員を選任(案)について

(2) 理事会

○ 第1回

期 日	平成30年5月29日(火)
会 場	茨城県総合福祉会館 多目的室
内 容	<ul style="list-style-type: none">・平成29年度事業報告・歳入歳出決算について・平成30年度事業計画(案)・歳入歳出予算(案)について・大好きいばらき県民会議の名称変更について・大好きいばらき県民会議の規約改正について・役員を選任(案)について

○ 第2回

期 日	平成30年7月3日(火)
会 場	茨城県三の丸庁舎 共用A会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none">・グループリーダー・アドバイザー会議設置要項について・グループ設置要項について・アドバイザーの選任について・県民活動推進員について

○ 第3回

期 日	平成31年3月22日(金)
会 場	茨城県三の丸庁舎 共用A会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画(案)について ・平成31年度歳入歳出予算(案)について ・平成31年度役員選任(案)について

(3) グループリーダー・アドバイザー会議

○ 第1回

期 日	平成30年7月30日(月)
会 場	茨城県三の丸庁舎 共用B会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループの事業内容について ・共助による新しいコミュニティづくりについて

○ アドバイザーへの個別相談 6回

(4) 県民活動推進員の活動

- ① 県民活動推進員会議 開催回数 2回
 ② 各グループ会議

グループ名	開催回数
人財サポート	4回
地域活動支援	3回
魅力発見・発信	4回
I T活用	4回

2 チャレンジいばらき県民運動の展開

(1) 幸せ人財育成のサポート

団体、企業等と連携しながら、郷土愛の醸成やいばらきの優れた魅力や資源などを自慢できる次世代を担う人財育成のサポートに取り組むとともに、共助による新しい茨城づくりの実現に向けて「コミュニティワーク」の検討をしました。

① 第29回 大好きいばらき作文コンクールの実施

未来を担う子供たちに、茨城の豊かさや、伝統文化のすばらしさに加え、茨城の魅力をも再認識してもらうことを目的として作文コンクールを実施しました。

また、今年度は各受賞作品の中から茨城の魅力となる言葉を抽出し、魅力発信の題材として今後活用することとしました。

テ ー マ	わたしの大好きないばらき
募集期間	7月2日(月)～9月7日(金)
応 募 数	16,461点

部 門	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校	計
応 募 数	3,264	5,689	7,508	16,461

- ・選 考 平成30年9月20日(木)、10月11日(木)、10月31日(水)の審査委員会で選考
 委員長：川嶋 秀之氏(茨城大学教育学部教授)、 委員：17人

・審査結果（表彰対象）

部 門	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校	計
茨城県知事賞	1	1	1	3
日立財団 小平記念賞	1	1	1	3
茨城県教育委員会教育長賞	1	1	1	3
茨城新聞社長賞	1	1	1	3
チャレンジいばらき県民運動理事長賞	1	1	1	3
日立財団 奨励賞	10	10	10	30
合 計	15	15	15	45

② コミュニティワークの検討

○ コミュニティワーク研修会

コミュニティワークの基礎的な知識や実践事例についての知識を学ぶため研修会を実施しました。

期 日	平成31年1月15日(火)
会 場	交流サルーンいばらき
内 容	講師：NPO法人セカンドリーグ茨城 横須賀 聡子氏 ・コミュニティワークについて ・コミュニティワーカーの役割について ・コミュニティワークの実践事例について
参 加 者	28人

③ 「いばらき教育月間」の取組

○ 「いばらき教育の日」推進大会の支援

・チャレンジいばらき県民運動、茨城県PTA連絡協議会、(一社)茨城県教育会など、38団体で構成する「いばらき教育の日」推進協議会（会長：幡谷浩史）と茨城県が共催で実施した推進大会に参加しました。

期 日	平成30年11月1日(木)
会 場	茨城県立県民文化センター 大ホール
内 容	・表彰（優秀標語の表彰、善行表彰など） ・活動発表（水戸市立石川小学校マーチングバンド部） ・記念講演「イマドキ若者論・イマドキ日本論」 - 草食男子の名付け親が語る - 講師：深澤 真紀氏（獨協大学特任教授，コラムニスト）
参 加 者	約1,500人

(2) 地域の幸せ力アップ

新しいコミュニティづくりの検討や花と緑で潤いのある地域づくりを進め、住み続けたいくなるいばらきづくりや地域力の向上に取り組みました。

① おもてなし いばらき花運動の推進

○ 第46回花と緑の環境美化コンクール（茨城県教育委員会委託事業）の実施

・花いっぱい運動で素晴らしい成果を上げている地域・団体・職場・学校を表彰し、地域住民及び児童・生徒の環境美化に対する関心・意欲を高め、花いっぱい運動を推進することを目的に実施しました。

・市町村審査（参加状況）

県内全市町村を通じて募集要項を配布し、参加団体・学校を募集、市町村において審査を実施のうえ、選考後、中央審査へ推薦されました。

部 門	第1部門 フラワーロード	第2部門 おもてなし 花壇	第3部門 団体・職場	第4部門 学 校	合 計
参 加 数	38	139	326	237	740
市町村推薦数	13	20	27	47	107

・中央審査一次審査

花と緑の環境美化コンクール中央審査委員会（委員長：三澤 一紀）を組織し、市町村からの推薦団体の書類選考を行い、二次審査対象団体を決定しました。

地 区	水戸	県北	鹿行	県南	県西	計
選考数	17	2	6	19	7	51

・中央審査二次審査

8月20日～8月28日（うち7日間）に現地審査を実施し、9月19日の中央審査委員会において、各賞を選考しました。

部 門	第1部門 フラワーロード	第2部門 おもてなし花壇	第3部門 団体・職場	第4部門 学 校	合 計
茨城県知事賞	1	1	2	1	5
茨城県教育委員会教育長賞	1	1	2	1	5
茨城新聞社長賞	1	2	1	1	5
茨城県花き園芸協会会長賞	1	1	1	1	4
茨城県造園建設業協会会長賞	1	1	1	1	4
チャレンジいばらき県民運動理事長賞	0	1	1	1	3
合 計	5	7	8	6	26

○ ITを活用した花いっぱい運動の情報発信

- ・インターネットやSNSなどITを活用して、花と緑の環境美化コンクールや参加団体の活動の様子を広く情報発信しました。
- ・受賞団体紹介動画を作成し、YouTubeやホームページで公開。
- ・InstagramやTwitterを利用し、コンクールの様子を配信。

○ 茨城国体・障害者スポーツ大会に向けた取り組み

- ・平成31年に本県で開催される「茨城国体・障害者スポーツ大会」に向けた花いっぱい運動への意識醸成を目的に花と緑の環境美化コンクール入賞団体、花いっぱい運動定着化促進事業認定団体へ「いばラッキーぬいぐるみ」を副賞として贈呈するとともに、入賞団体（知事賞）の紹介を新聞広告に掲載しました。

○ 第20回 花いっぱい運動定着化促進事業(公益財団法人げんでんふれあい茨城財団助成事業)の実施

- ・花いっぱい運動の継続的な推進を目的に、意欲的に取り組んでいる花づくり団体・学校に対して認定証を交付するとともに必要経費を支援しました。
- ・県内全市町村を通じて募集要項を配布し、参加団体・学校を募集。
- ・9月27日に開催した花いっぱい運動定着化促進事業審査委員会において認定団体を選考。

地 区	水 戸	県 北	鹿 行	県 南	県 西	合 計
応募数	19	8	5	19	7	58
支援数	10	4	5	9	4	32

② 企業や大学などとの協働

身近な地域課題の発見や解決のために筑波大学と協働しました。

○ 城里町古内地区コミュニティ活性化事業

- ・地域の人財や資源を活用して、地域コミュニティの活性化や交流人口の拡大を図るため、城里町古内地区における「庭先カフェ」の実施を目指し、しろさとネットワーク等連絡協議会が中心となって、筑波大学ADP（アートデザイン&プロデュース）と協働しました。

- ・筑波大学ADP城里町古内地区フィールドワークの実施

期 日	平成30年9月10日(月)
会 場	城里町古内地区及び周辺地域
内 容	・古内茶生産組合員宅訪問 ・文化や地域・自然資源、生活環境などを調査 ・意見交換と実施に向けた協議
参 加 者	9人

- ・古内茶「庭先カフェ」の実施に向けた意見交換会

来年度の実施に向け、静岡市大沢地区の「縁側カフェ」を参考に、「古内地区庭先カフェ」と称し、意見交換会を実施しました。

期 日	平成30年11月25日(日)
会 場	城里町古内地区
主 催	しろさとネットワーク等連絡協議会、チャレンジいばらき県民運動
協 力	筑波大学ADP、古内地区地域協議会、古内茶生産組合、城里町役場、城里町地域おこし協力隊
内 容	お茶農家3軒で縁側カフェを開催し、地域住民や来場者と意見交換を行った
参 加 者	約100人

- ・静岡市大沢地区「縁側カフェ」フィールドワーク

意見交換会の反省・課題を踏まえ、静岡市大沢地区「縁側カフェ」の実施方法や地域での取り組みなどを調査することを目的に実施しました。

期 日	平成31年1月27日(日)
会 場	静岡市大沢地区
内 容	・大沢地区概要説明（説明者：大沢地区代表 内野 昌樹氏） ・大沢地区フィールドワーク
参 加 者	18人

(3) 幸せ発信力のアップ

地域で活躍する人、伝統文化、方言や豊かな自然など本県の素晴らしい資源を発信し、茨城の豊かさを自慢する力を養い、魅力度向上に取り組みました。

① 広報紙「ちゃれいばレター」の発行、ホームページの運用

チャレンジいばらき県民運動の活動や地域で取り組まれている様々な活動を紹介する広報紙の発行、インターネットによる各種情報の配信などを行い、県民運動の広報活動に努めました。

○ 広報紙「ちゃれいばレター」の発行 年2回（各3,500部）

vol.1（7月発行）	特集：チャレンジいばらき県民運動がスタート
vol.2（12月発行）	特集：花いっぱい運動が生んだ地域の環境再生ものごと

② インターネットによる各種情報の配信

○ ホームページ

アクセス件数 34,194件

※ホームページ開設日：平成10年7月7日

○ ツイッター

- ・チャレンジいばらき県民運動主催事業、ネットワーク等連絡協議会開催事業の紹介
- ・交流サルーンいばらき主催事業の紹介

○ フェイスブック

- ・地域活動情報、イベント紹介
- ・寺子屋サルーン講座情報
- ・助成金情報

③ ラジオ放送等の活用

- 大好きいばらき作文コンクール知事賞受賞作品朗読 など

④ 企業とコラボした県民運動のPR

- 茨城県で唯一の男子プロバスケットボールチーム「サイバーダイン茨城ロボッツ」と連携し、環境保全に対する意識の高揚を図りました。

- ・「サイバーダイン茨城ロボッツ」とコラボレーションしたエコバッグを作製し、マイバッグの携帯を呼びかけ、環境保護に対する啓発を行いました。

(4) ITの活用による幸せ力向上のサポート

ITを活用した県民運動を検討するため、IT教室等を開催しました。

期 日	平成30年7月5日(木)
会 場	茨城県開発公社 大会議室
内 容	「ITとは？」 ・講師：魅力発見・発信グループ 井川 健一氏
参 加 者	112人

3 県内地域における県民運動の推進

(1) NPO活動の促進

NPO活動を支援するとともに、団体、企業、行政とNPOとの連携・協働を推進しました。

① 交流サルーンいばらきの管理・運営

NPOやボランティア団体などの社会貢献活動を支援するため、講座の開催、会議室、印刷機器等の提供などを行いました。

○ 利用状況

開設日	平成11年11月11日	
平成30年度 利用状況	開館日数	283日
	来場者	10,517人(1日平均37.2人) ※ 累計 198,730人 (開館日数5,440日, 1日平均36.5人)

○ SAKURAミーティング-新しい県民運動を考えるフォーラム-の開催

・ITを活用した活動支援など「新たな県民運動」の展開に向けたスタート元年として、活動の効率化・充実化を図るフォーラムを開催しました。

期 日	平成30年4月7日(土)
会 場	茨城県三の丸庁舎 共用A会議室
主 催	交流サルーンいばらき
内 容	<p>①講演 「命を守る自治会のITとネットワーク」 ・常総市根新田町内会 事務局長・防災士 須賀 英雄氏 「データを活用した地域活動」 ・Code for Ibaraki 代表 佐藤 俊秀氏</p> <p>②パネルディスカッション 「幸せ日本一のいばらきに向けて」 ・パネリスト：常総市根新田町内会 事務局長・防災士 須賀 英雄氏 Code for Ibaraki 代表 佐藤 俊秀氏 折橋地域活性化プロジェクトチーム 事業サポーター 岡崎 靖氏 NPO法人 取手アートプロジェクトオフィス 理事・事務局長 羽原 康恵氏 310食堂実行委員会 共同代表 横須賀 聡子氏 NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ 事務局長・いばらき未来基金事務局担当 大野 覚氏</p>
参 加 者	30人

② 講座等の開催

- ・NPO・地域活動団体が、主体的に学習し交流するための小規模な学び合いの場「寺子屋サルーン」を実施しました。

期 日	平成30年7月22日(日)
会 場	交流サルーンいばらき フリースペース
内 容	第16回「初心者でも大丈夫！みんなで考えるSNS講座」 ・メインスピーカー：NPO法人 セカンドリーグ茨城 事務局長 奈良間 英樹氏
参 加 者	22人

期 日	平成30年10月14日(日)
会 場	交流サルーンいばらき フリースペース
内 容	第17回「魅力が伝わる三つ折りパンフレットの作り方」 ・メインスピーカー：株式会社 ガハハ 林田 全弘氏
参 加 者	19人

期 日	平成31年2月16日(土)
会 場	交流サルーンいばらき フリースペース
内 容	第18回「人がつながる場所づくりと活動参加の仕組み」 ・メインスピーカー：NPO法人 ハンズオン埼玉 常務理事 西川 正氏
参 加 者	27人

③ 交流サルーンいばらきのPR

交流サルーンいばらきの利用促進のためにリーフレットを活用して普及に努めました。

④ NPO等連携協働促進事業

皆が共に助け合い、支え合う「共助社会づくり」を推進するため、フォーラムやセミナー等を開催しました。

○地域円卓会議プレイベント「板書による見える化習得セミナー」

期 日	平成30年6月8日(金)
会 場	トモスみとビル セミナールームA
内 容	「書きながら話しあうファシリテーション・グラフィック（板書）のスキル」 講師：NPO法人日本ファシリテーション協会 フェロー 徳田 太郎氏
参 加 者	24人

○地域円卓会議 in 茨城2018

期 日	平成30年7月3日(火)
会 場	水戸生涯学習センター大講座室, 茨城県三の丸庁舎共用A会議室
内 容	(1) 第一分科会「移動困難者のための過疎地域での移動支援」 (2) 第二分科会「遊休不動産を再活用した多世代交流コミュニティづくり」
参 加 者	65人

○NPO組織基盤強化セミナー

期 日	平成30年12月5日(水), 6日(木), 18日(火)
会 場	鹿嶋市まちづくり市民センター, 古河市中央公民館, つくばイノベーションプラザ
内 容	NPO法改正, 会計・税務・労務・総務 等 講師: NPO法人茨城NPOセンター・commons 事務局長 大野 覚氏
参 加 者	計53人

○市町村NPO法人担当者研修会

期 日	平成30年12月4日(火)
会 場	水戸市国際交流センター 多目的ホール
内 容	県内NPO法人の概況, NPO法人会計基準等 講師: NPO法人茨城NPOセンター・commons 代表理事 横田 能洋氏, 事務局長 大野 覚氏
参 加 者	38人

(2) 地域活動員（ネットワーク）による県民運動の推進

地域活動員及び市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を推進しました。

① 地域活動員の活動促進

- ・チャレンジいばらき県民運動地域活動員委嘱状交付式の開催
平成30年度委嘱の地域活動員に委嘱状を交付しました。

期 日	平成31年2月28日(火)
会 場	つくば国際会議場 大ホール1F
内 容	・新規地域活動員への委嘱状交付 ※平成30年度新規委嘱者 34人 <地域活動員数> 総 数 1,054人 (平成31年3月31日現在) ※市町村別内訳は別表1のとおり

② ネットワーカー活動推進大会の開催

- ・地域活動員（ネットワーク）等が一堂に会し、県民運動について意見交換するとともに、地域活動員同士の交流促進を目的として開催しました。

期 日	平成31年2月28日(木)	
会 場	つくば国際会議場 大ホール 1F	
内 容	テーマ	世界に広げよう！茨城の魅力
	発表内容	県北地区「環境美化活動について（花・清掃）」 県央地区「おもてなし活動の取組について」 鹿行地区「各協議会と今後の課題について」 県南地区「市民・地域との連携づくりへのチャレンジ」 県西地区「少子化対策（LOVE TRAIN常総）」
参加者	328人	

- ネットワーカー等連絡協議会代表者会議の開催
 ネットワーカー等連絡協議会とチャレンジいばらき県民運動との連携強化を図る目的で開催しました。

期 日	平成30年7月5日(木)	
会 場	茨城県開発公社 4階 大会議室	
内 容	・チャレンジいばらき県民運動の事業内容について ・チャレンジいばらき県民運動の組織体制について ・地域活動員（ネットワーカー）の活動内容について	
参加者	112人	

期 日	平成30年9月10日(月)	
会 場	交流サルーンいばらき 会議室	
内 容	・チャレンジいばらき県民運動の現状について ・ネットワーカー活動推進大会について ・啓発品について	
参加者	20人	

- ネットワーカー等連絡協議会への助成
 ネットワーカーの活動を支援するため、ネットワーカー等連絡協議会に助成しました。
 ・助成団体 35団体

(3) 団体等との連携の促進

団体や企業、行政が取り組む県民運動との連携を強化し、チャレンジいばらき県民運動の一層の推進に努めました。

① 地域コミュニティ活動の推進

あいさつ・声かけ運動などにより、地域コミュニティの活性化や地域コミュニティのネットワークの強化を図りました。

○ あいさつ・声かけ運動の実施

ご近所同士が知り合うきっかけをつくるとともに、地域住民の連帯感の醸成を図るための運動を県内全域で展開しました。

- ・公益社団法人茨城県青少年育成協会を中心として全県的な運動を展開
- ・11月を「あいさつ・声かけ運動強調月間（いばらき教育月間）」として、積極的な運動を展開

- ・あいさつ・声かけ運動キャンペーンへの参加
県内鉄道8駅にて実施（水戸・土浦・日立・新鉾田・下館・つくば・守谷・古河）

○ 他団体への後援

他の団体が行う活動で、県民運動の趣旨に合致し、県民運動の推進に寄与するものについて、後援しました。

項 目	団体数
青少年育成関連	3
環境関連	2
福祉関連	3
まちづくり関連	1
芸術、文化、スポーツ関連	1
その他	6
合 計	16

② 水質浄化運動の推進

○ ひぬま流域クリーン作戦

期 日	平成30年7月14日(土)
会 場	涸沼自然公園（茨城町）周辺の涸沼湖畔
主 催	クリーンアップひぬまネットワーク
参加主体	ネットワーク会員（流域住民・企業），各ボランティア団体，茨城町内中学校2校，地域活動員（ネットワーク），一般県民
内 容	涸沼自然公園駐車場を起点に東西4コースに分かれ，湖畔のゴミ拾い作業
参 加 者	552人

○ 第91回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業

期 日	平成31年3月3日(日)
会 場	江戸崎運動総合公園（稲敷市）周辺湖岸並びに湖内
主 催	霞ヶ浦問題協議会，チャレンジいばらき県民運動，（公財）茨城県企業公社，稲敷市
参 加 者	635人

③ チャレンジいばらき県民運動のつどいの開催

大好きいばらき作文コンクールや花と緑の環境美化コンクールの入賞者の表彰，花いっぱい運動定着化促進事業の認定証交付を行う「チャレンジいばらき県民運動のつどい」を開催しました。

期 日	平成30年12月6日(木)
会 場	水戸プラザホテル 1階 ガーデンルーム
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・花の部 第46回 花と緑の環境美化コンクール表彰式 第20回花いっぱい運動定着化促進事業認定証交付式 ・作文の部 第29回 大好きいばらき作文コンクール表彰式 大好きいばらき作文コンクール知事賞受賞者発表会
参 加 者	285人

④ 会員の拡大

団体や企業等を訪問するとともに、各種会議やイベント等において、リーフレット等を活用し会員の拡大に努めました。

	H30.3末現在	新規	退会	H31.3末現在
団体	253	1	9	245
個人	238	2	9	231

4 生活学校との連携・協働

○ エコライフ運動の推進

地球温暖化や廃棄物問題など年々深刻化する地球規模での環境問題を解決するため、茨城県生活学校連絡会などと連携し、県民一人ひとりが“もったいない”の気持ちを大切に、家庭や地域、学校、職場など様々な場において、省エネルギー・省資源・4Rなどの環境保全のための実践活動に取り組む「エコライフ運動」を推進しました。

○ 生活学校運動の普及啓発の支援

・食を通じたエコライフ運動

CO₂削減に向けた取り組みとして、食と健康と環境を考えるための勉強会を開催するとともに、食を通じたエコライフの推進や廃棄食材削減の普及啓発に努めました。

<食と健康と環境を考えるための勉強会開催状況>

期 日	8月28日(火)	11月7日(水)	11月29日(木)
会 場	エコフロンティア笠間	茨城県三の丸庁舎	小美玉市四季健康館
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「食品ロス削減～今、世界中で始まっている～」 講師：鬼沢良子氏（NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長） ・エコフロンティア笠間の事業内容について ・アクリルタワシの普及について 	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみリサイクルについて ・ダンボールコンポストの作り方 ・ダンボールコンポストの利用方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減について ・食べ切り・使い切り料理（廃棄食材を少なくするためのアイデア料理）の推進について ・調理実習
参加者数	30人	30人	42人

・省資源・リサイクル運動の推進

① 茨城県生活学校連絡会運動大会の支援

期 日	平成31年2月22日(火)
会 場	茨城県三の丸庁舎 3階 共用A会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「水辺の環境について～世界湖沼会議・生活者の視点から～」 講師 沼澤 篤氏（霞ヶ浦環境科学センター） ・牛乳パックを使ったペン立てづくり ・各生活学校の活動報告 ・アンケート調査結果
参加者数	84人

② 4R実践活動の推進

茨城県生活学校連絡会と連携し、イベント等を通じてエコライフ登録団体等に対して4R実践活動を推進しました。

- ・県庁（2階県民ホール）でのパネル展示
- ・古布、牛乳パック等を使った小物作り
- ・地産地消フードマイレージ、エコクッキングの推進普及活動

○ 4R実践活動の推進

冊子（食を通じたエコライフ運動 私たちの実践から見えてきたもの）を活用したPR、牛乳パックの再利用の促進など4R実践活動の推進を図りました。

4R	{	<ul style="list-style-type: none"> Reduce（リデュース）：ゴミを減らす Reuse（リユース）：繰り返し使う Recycle（リサイクル）：資源として再利用する Refuse（リヒューズ）：いらぬものは断る
----	---	---

5 その他

過去、現在、未来へとつなぐ茨城の新しい風土づくりに取り組むとともに、茨城のイメージアップに努めました。

・第17回大好き いばらき ふれあいまつりの開催

期 日	平成30年4月7日(土)
会 場	茨城県三の丸庁舎広場及びその周辺
運 営	大好き いばらき ふれあいまつり実行委員会（35団体で構成）
参加団体	97団体
内 容	県産品紹介・販売コーナー、ふれあいひろば、バザーコーナー、ステージイベント、体験イベント、三の丸庁舎の復興パネル展示、ふれあいスタンプラリー、ふれあいウォーキング など
来 場 者	約2万人

別表1

市町村別地域活動員（ネットワーク）委嘱者数

平成31年3月31日現在

市町村名	委嘱者数	市町村名	委嘱者数	
水戸市	37	筑西市	70	
日立市	22	坂東市	23	
土浦市	18	稲敷市	4	
古河市	21	かすみがうら市	17	
石岡市	12	桜川市	17	
結城市	26	神栖市	36	
龍ヶ崎市	4	行方市	33	
下妻市	34	鉾田市	4	
常総市	31	つくばみらい市	4	
常陸太田市	13	小美玉市	24	
高萩市	14	東茨城郡	茨城町	11
北茨城市	23		大洗町	59
笠間市	61		城里町	11
取手市	44	那珂郡	東海村	13
牛久市	25	久慈郡	大子町	10
つくば市	29	稲敷郡	美浦村	29
ひたちなか市	32		阿見町	45
鹿嶋市	18		河内町	3
潮来市	23	結城郡	八千代町	12
守谷市	28	猿島郡	五霞町	18
常陸大宮市	30		境町	15
那珂市	14	北相馬郡	利根町	37
			合計	1,054

別表2

ネットワーカー等連絡協議会設立状況

平成31年3月31日現在

番号	協 議 会 名	設立年月日
1	境町ネットワーカー等連絡協議会	平成10年3月4日
2	新利根町ネットワーカー等連絡協議会	" 9月24日
3	銚田市ネットワーカー等連絡協議会	" 10月9日
4	牛久市ネットワーカー連絡協議会	" 10月9日
5	五霞町ネットワーカー連絡協議会	" 10月19日
6	霞ヶ浦地区ネットワーカー等連絡協議会	" 10月21日
7	利根町ネットワーカー協議会	平成11年10月26日
8	ネットワーカーかしま	平成12年1月17日
9	土浦市ネットワーカー等連絡協議会	" 3月29日
10	結城市ネットワーカー等連絡協議会	平成14年1月30日
11	荃崎ネットワーカーの会	" 3月25日
12	つくばみらい市ネットワーカー等連絡協議会	" 5月30日
13	ネットワーカー石岡	" 6月19日
14	八千代町ネットワーカー等連絡協議会	" 9月20日
15	大好き北茨城ネットワーカー協議会	" 11月7日
16	かすみがうら市千代田地区ネットワーカー等連絡協議会	平成15年7月14日
17	潮来市ネットワーカー連絡協議会	" 10月2日
18	ネットワークドラゴンズ(龍ヶ崎市)	" 11月13日
19	守谷市ネットワーカー連絡協議会	" 11月15日
20	茨城町ネットワーカー等連絡協議会	" 11月22日
21	東海村ネットワーカー協議会	平成16年3月22日
22	那珂市ネットワーカー連絡協議会	平成17年5月17日
23	大好きひたちネットワーク	" 5月21日
24	取手市ネットワーカー等連絡協議会	" 5月26日
25	坂東市ネットワーカー連絡協議会	" 6月3日
26	やわらネットワーカー連絡協議会	平成18年3月23日
27	ネットワーカーしもつま	" 4月12日
28	大好き かさまネットワーカー連絡協議会	平成18年5月15日

番号	協 議 会 名	設立年月日
29	筑西市ネットワーカー協議会	" 5月18日
30	小美玉ネット	" 11月13日
31	大好きおおたネットワーク	平成19年6月13日
32	桜川市ネットワーカー協議会	" 6月16日
33	常陸大宮市ネットワーカー協議会	" 8月10日
34	大好き いばらき 県民会議古河市ネットワーカー等連絡協議会	" 9月23日
35	ネットワーカーかみす	" 11月29日
36	大好き 美浦村ネットワーカー協議会	平成20年4月5日
37	大子町ネットワーカー協議会	" 4月24日
38	阿見町ネットワーカー協議会	" 7月22日
39	ネットワーカー常総	平成21年5月10日
40	水戸市ネットワーカー連絡協議会	平成22年9月11日
41	ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会	平成23年7月29日
42	なめがたネットワーカー連絡協議会	平成27年11月19日
43	大洗町ネットワーカー等連絡協議会	平成27年11月20日
44	しろさとネットワーカー等連絡協議会	平成28年10月28日
45	高萩ネットワーカー連絡協議会	平成30年5月18日

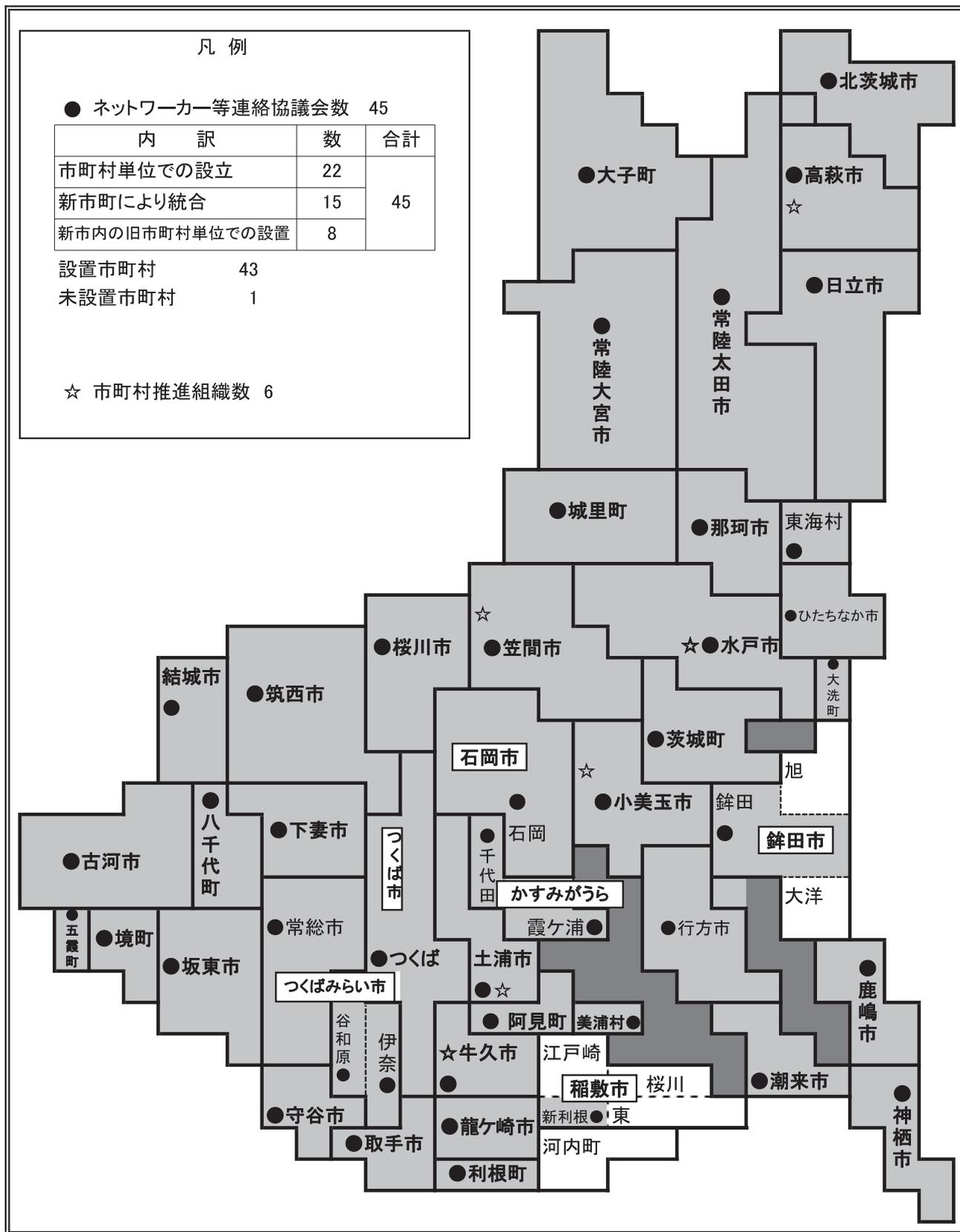
別表3

市町村県民運動推進組織設立状況

番号	推 進 組 織 名	登録年度
1	水戸市住みよいまちづくり推進協議会	平成8年度
2	小美玉市まちづくり組織連絡会	平成12年度
3	土浦市まちづくり市民会議	平成14年度
4	高萩市市民憲章推進協議会	平成15年度
5	ふれあい美花市民の会（牛久市）	平成16年度
6	笠間市民憲章推進協議会	平成19年度

ネットワーク等連絡協議会及び市町村推進組織設立状況

平成31年3月31日現在



別表4

平成30年度交流サロンのいばらき利用状況一覧

	開館 実日数	来訪・利用者		内				訳		
		総人員	1日平均	会議室		メールボックス 利用団体数	印刷機		パソコン 利用者数	インターネット アクセス件数
				利用団体数	利用者数		利用団体数	印刷枚数		
4月	22	893	40.6	30	350	21	88	111,823	16	3,927
5月	23	914	39.7	31	332	21	81	103,405	16	4,276
6月	26	841	32.3	31	287	21	80	99,748	13	3,709
7月	24	830	34.6	33	320	21	40	35,795	13	4,830
8月	26	829	31.9	26	307	21	46	46,099	14	3,194
9月	23	913	39.7	34	313	21	61	39,652	15	3,541
10月	22	776	35.3	32	285	21	54	49,233	13	3,543
11月	24	851	35.5	29	303	21	52	42,500	8	1,659
12月	22	806	36.6	31	332	21	48	35,434	10	1,713
1月	23	876	38.1	33	343	21	48	32,261	14	1,184
2月	22	934	42.5	30	327	21	53	47,428	10	1,225
3月	26	1,054	40.5	39	465	21	55	33,864	10	1,393
合計	283	10,517	37.2	379	3,964	21	706	677,242	152	34,194
累計 (H11. 11. 11～)	5,440	198,730	36.5	6,625	63,150		14,828	16,929,449	3,832	643,087

別表5

チャレンジいばらき県民運動 後援事業一覧

番号	後援事業名	実施期日	団体名
1	第23回 泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル	7月16日	泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル実行委員会
2	若者挑戦！2018草刈ボランティア	8月11日	いばらき 新撰組 事務局
3	平成30年度霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール	9月7日	茨城県霞ヶ浦環境科学センター
4	第12回 林の中の美術展	10月10日～ 10月14日	神栖市うずも美術協会
5	第23回茨城県健康福祉祭いばらきねりんスポーツ大会	10月11日	(社福) 茨城県健康福祉協議会 茨城わくわくセンター
6	平成30年度花壇づくり講座	10月30日	土浦市まちづくり市民会議
7	いばらき読書フェスティバル2018	11月4日	茨城県立図書館
8	第68回茨城県社会福祉大会	11月17日	(社福) 茨城県健康福祉協議会
9	LOVE TRAIN 常総	11月25日	LOVE TRAIN常総実行委員会 (境町役場秘書公室まちづくり推進課)
10	第6回茨城県エイズ・性感染症予防啓発大会	12月9日	茨城県医師会
11	ナイスハートふれあいフェスティバル2018	12月10日	茨城県保健福祉部障害福祉課
12	行方市歌仲間ふれあい芸能発表会	12月16日	行方市歌仲間ふれあい歌謡大会実行委員会
13	平成30年度 青少年健全育成茨城県推進大会	平成31年2月6日	(公社) 茨城県青少年育成協会
14	第28回羽鳥クイズウォークラリー	2月24日	青少年を育てる小美玉市民の会
15	利根町キャンドルナイト「東日本震災復興祈願」	3月11日	利根町ネットワークカー協議会
16	常陸国YOSAKOI祭り(第16回YOSAKOI茨城大会)	5月18日～ 5月19日	常陸国YOSAKOI祭り本部委員会

平成30年度 歳入歳出決算

1 歳入の部

(単位：円)

項 目	当初予算額 (A)	決 算 額 (B)	増 減 額 (B-A)	備 考
1 会費	3,006,000	2,544,000	△ 462,000	団体会員会費(2,430,000) 個人会員会費(114,000)
2 補助金	27,575,000	19,709,000	△ 7,866,000	大好きいばらき県民会議補助 (19,709,000)
3 委託金	5,976,000	5,966,000	△ 10,000	
(1)茨城県	5,276,000	5,276,000	0	交流サルーンいばらき管理運営 (5,076,000) 食を通じたエコライフ運動推進事業 (200,000)
(2)茨城県教育委員会	500,000	500,000	0	花と緑の環境美化コンクール開催費
(3)あしたの日本を創る協会	200,000	190,000	△ 10,000	明日を築く事業
4 共催金	1,300,000	1,300,000	0	
(1)げんでんふれあい茨城財団	800,000	800,000	0	花いっぱい運動定着化促進事業
(2)日立財団	500,000	500,000	0	作文コンクール共催金
5 諸収入	900,000	715,087	△ 184,913	利子, 交流サルーンの印刷機器等の利用収入 等
6 繰越金	4,997,000	4,996,574	△ 426	
計	43,754,000	35,230,661	△ 8,523,339	

2 歳出の部

(単位：円)

項 目	当初予算額 (A)	決 算 額 (B)	増 減 額 (B-A)	備 考
1 県民活動事業費	10,915,000	8,553,720	△ 2,361,280	
(1)幸せ人財育成サポート事業費	1,825,000	1,011,319	△ 813,681	共助意識の醸成（作文コンクール）
(2)地域の幸せ力アップ事業費	3,400,000	3,767,850	367,850	おもてなし いばらき花運動 花いっぱい定着化促進事業
(3)幸せ発信力アップ事業費	4,370,000	3,298,595	△ 1,071,405	いばらき幸せ発信事業 企業ロゴ等とコラボした啓発品
(4)IT活用推進事業費	1,320,000	475,956	△ 844,044	IT活用研修会 HPリニューアル
2 地域活動支援事業費	5,044,000	2,869,614	△ 2,174,386	新しい共助社会づくり 企業や大学との協働 地域活動サポート事業
3 NPO等連携協働事業費	8,050,000	6,537,619	△ 1,512,381	交流サローン管理運営 NPO等連携協働促進事業 団体連携事業
4 運営費	18,745,000	13,274,335	△ 5,470,665	
(1)人件費	10,557,000	9,554,510	△ 1,002,490	事務局4人分
(2)会議費等	1,500,000	388,382	△ 1,111,618	アドバイザー、推進員等の旅費・研修 費等
(4)管理費	6,688,000	3,331,443	△ 3,356,557	賃貸料、電話代、郵送料等
5 予備費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
計	43,754,000	31,235,288	△ 12,518,712	

歳入決算額 35,230,661円 - 歳出決算額 31,235,288円 = 3,995,373円
 差引残高3,995,373円は、令和元年度に繰り越します。

監 査 報 告 書

平成30年度におけるチャレンジいばらき県民運動の帳簿、証拠書類及び決算書について監査を行った結果、その内容が適正であったことを認めます。

令和元年5月15日

監 事 赤 萩 利 夫 

監 事 横 山 伸 

令和元年度 事業計画（案）

【運営方針】

近年の急速な少子高齢化の進展に伴い、社会経済システムや生活スタイルが大きく変化し、人々の価値観やニーズの多様化、家族形態や就労形態の脆弱化など社会情勢は大きく変化する中、県民が幸せと感じる社会づくりが急務となっております。

このような中、茨城県では新しい茨城づくりに向けた総合計画を策定し、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けた「新しい茨城づくり」を進めているところです。

「チャレンジいばらき県民運動」は、平成7年9月に設立された「大好きいばらき県民会議」の基本理念を引き継ぎ、福祉や、環境、青少年、防犯など様々な分野での地域活動・市民活動を、県民、団体、企業、行政が手をつないで支えあい、共助による新しい茨城の実現に向けて社会の課題に挑戦する県民運動を展開してまいります。

県民運動の企画や事業内容につきましては、「グループリーダー・アドバイザー会議」を活用し、外部有識者の意見を求めながら、身近な地域課題を県民自ら解決しようとする意識を持った人財を活用するとともに、県民の共助意識の醸成を図り、県民、NPO、団体などが連携しながら、身近な地域課題の解決に挑戦する県民の主体的な県民運動を進めます。

また、企業や大学などと連携しながら、次世代を担う新たな人づくりのサポートや地域の活動支援を進めるとともに、若い世代が県民運動に参加しやすい環境づくりを推進します。

【県民運動の展開】

1 幸せ人財育成のサポート

身近な地域課題を県民自ら解決し、住民自治を実践する人財や子どもたちの「思いやり」の心を醸成し、地域社会に貢献できる人財育成のサポートに取り組みます。

- (1) 共助意識の醸成に向けたフォーラムの開催
- (2) 地域社会に貢献できる人財育成の推進 など

2 地域の幸せ力アップ

地域に暮らす一人ひとりが、地域の担い手として支え合い、心豊かで持続可能なコミュニティの形成を進めるとともに、企業や大学と協働し、若者が主体的に取り組む地域活動やネットワークづくりを支援します。

- (1) 環境美化、交通安全運動、あいさつ・声かけ運動
- (2) おもてなしいばらき花運動 など

3 幸せ発信力のアップ

地域で活躍する人、伝統文化、方言や豊かな自然など本県の素晴らしい資源を発信し、茨城の豊かさを自慢する力を養い、魅力度向上に取り組みます。

- (1) SNS等の媒体を活用した本県の魅力紹介
- (2) 地域資源の発見・発信強化 など

4 ITの活用による幸せ力向上のサポート

ITを活用した県民運動を展開するための検討を進めてまいります。

5 県内地域における県民運動の推進

- (1) 県民・NPO・企業・団体・大学・行政などによる協働の取り組みを推進します。
- (2) 地域活動員（ネットワーカー）や市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を図り、地域課題の解決につなげます。
- (3) 「交流サルーンいばらき」における地域活動団体の主体的な学びあいの場「寺子屋サルーン」の開催により地域活動を支援します。

令和元年度 歳入歳出予算 (案)

1 歳入の部

(単位：千円)

項 目	当初予算額 (A)	前年度当初 予算額(B)	増 減 額 (A-B)	備 考
1 会費	2,912	3,006	△ 94	
(1)会 費	2,450	2,530	△ 80	組織会員会費 (245団体：2,450千円)
(2)賛助金	462	476	△ 14	個人会員賛助金 (231人：462千円)
2 補助金	27,575	27,575	0	
(1)茨城県	27,575	27,575	0	チャレンジいばらき 県民運動補助 (27,575千円)
3 委託金	6,013	5,976	37	
(1)茨城県	5,303	5,276	27	交流サルーン管理運営費(5,103千円) 食を通じたエコライフ運動事業委託 (200千円)
(2)茨城県教育委員会	510	500	10	花と緑の環境美化コンクール開催費
(3)あしたの日本を創る協会	200	200	0	
4 共催金	1,300	1,300	0	
(1)げんでんふれあい茨城財団	800	800	0	花いっぱい運動定着化促進事業
(2)日立財団	500	500	0	作文コンクール
5 諸収入	900	900	0	利子 等
6 繰越金	3,995	4,997	△ 1,002	
計	42,695	43,754	△ 1,059	

2 歳出の部

(単位：千円)

項 目	当初予算額 (A)	前年度当初 予算額(B)	増 減 額 (A-B)	備 考
1 県民活動事業費	13,890	10,915	2,975	
(1)幸せ人財育成サポート事業費	5,200	1,825	3,375	・【新規】共助意識醸成のフォーラム (1,000) ・【新規】共助社会づくり実現のための人財活用 (3,000) ・【見直し】共助意識の醸成 (作文コンクール) (1,200) 【主な増減要因】 ・共助意識醸成のフォーラムの増 (1,000) ・共助社会づくり実現のための人財活用の増 (3,000) ・大好きいばらきキャンドルナイトの減 (△625)
(2)地域の幸せ力アップ事業費	3,500	3,400	100	・おもてなし いばらき花運動 (1,900) ・花いっぱい定着化促進事業 (1,600) 【主な増減要因】 ・花いっぱい定着化促進事業の増 (100)
(3)幸せ発信力アップ事業費	4,570	4,370	200	・【見直し】県民運動PRのための啓発品 (2,500) ・一人ひと自慢ひと幸せ発信運動 (70) ・いばらき幸せ発信事業 (2,000) 【主な増減要因】 ・いばらき幸せ発信事業の増 (500) ・IT教室開催の減 (△300)
(4)IT活用推進事業費	620	1,320	△ 700	・IT活用検討会 (120) ・HP管理費 (500) 【主な増減要因】 ・HP管理費の減 (△400) ・IT活用検討会の減 (△300)
2 地域活動支援事業費	3,600	5,044	△ 1,444	・若い世代とつくる新たな地域づくり (1,500) ・地域活動サポート事業費 (2,100) 【主な増減要因】 ・新しい共助社会づくりの減 (△1,000) ・地域活動サポート事業費の減 (△444)
3 NPO等連携協働事業費	7,200	8,050	△ 850	・NPO等連携協働促進事業費 (500) ・交流サロンの管理運営費 (6,000) ・団体連携事業費 (700) 【主な増減要因】 ・NPO等連携協働促進事業費の減 (△1,000) ・団体連携事業費の増 (150)
4 運営費	17,005	18,745	△ 1,740	
(1)人件費	10,871	10,557	314	事務局 4 人分
(2)会議費等	1,500	1,500	0	理事会, アドバイザー, 推進員の旅費・研修費等
(3)管理費	4,634	6,688	△ 2,054	賃貸料, 電話代, 郵送料等
5 予備費	1,000	1,000	0	
計	42,695	43,754	△ 1,059	

役員を選任（案）

チャレンジいばらき県民運動規約第5条の規定により、役員を選任するものです。

役職名	氏名	所属等
会長	大井川 和彦	茨城県知事
副会長	中川 清	茨城県市長会会長
	染谷 森雄	茨城県町村会会長
理事長	幡谷 浩史	茨城トヨタ自動車株式会社会長
副理事長	阿部 真也	茨城県中小企業団体中央会副会長
	幡谷 定俊	茨城トヨペット株式会社代表取締役社長
専務理事	小林 由士郎	チャレンジいばらき県民運動
理事	池田 馨	特定非営利活動法人ひと・まちねっとわーく理事長
	伊藤 達也	公益財団法人茨城県老人クラブ連合会会長
	大関 茂	環境保全茨城県民会議副議長
	鬼澤 真寿	茨城県学校長会会長
	川崎 篤之	株式会社いばらきスポーツタウン・マネジメント 代表取締役社長・ゼネラルマネージャー
	川崎 幸良	茨城県自治会連合会会長
	久信田 もと子	茨城県地域女性団体連絡会副会長
	小松澤 秀幸	公益社団法人茨城県青少年育成協会副会長
	佐川 雄太	茨城県青年団体連盟会長
	佐藤 洋一	茨城県生活協同組合連合会会長理事
	鈴木 恵子	茨城県交通安全母の会連合会副会長
	高橋 正良	株式会社茨城放送常務取締役
	寺山 正史	茨城県農業協同組合中央会総務企画部長
	沼田 安広	株式会社茨城新聞社常務取締役総務局長
	福島 ヤヨヒ	茨城県生活学校連絡会副会長
	細谷 茂治	公益財団法人茨城県国際交流協会理事長
	松橋 裕子	一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク 代表理事
	三ツ堀 裕太	株式会社ユニキャスト代表取締役
	森戸 久雄	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会副会長
	矢口 和博	茨城県県民生活環境部長
吉野 寛美	茨城県消費者団体連絡会副会長	
鷺田 美加	オフィスジブラッシュ代表	
渡邊 武	茨城産業会議議長	
監事	赤荻 利夫	茨城県都市教育長協議会副会長
	横山 伸一	茨城県県民生活環境部次長

チャレンジいばらき県民運動 規約

(名 称)

第1条 この会は、チャレンジいばらき県民運動（以下「当会」という。）という。

(目 的)

第2条 当会は、やさしさとふれあいのある茨城づくりと県民運動を通しての新しい茨城のイメージづくりをめざすとともに、県民一人一人が幸せを実感でき、共助による新しい茨城の実現をめざし、県民の主体的な県民運動を推進することを目的とする。

(構 成)

第3条 当会は、前条の目的に賛同する市町村県民運動推進組織、広域的・機能別県民運動団体、地域活動団体、企業、大学、市町村及び県（以下「団体等」という。）で構成する。

(事 業)

第4条 当会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進に関すること
- (2) 県民運動関係団体との連携・支援に関すること
- (3) 地域活動員（ネットワークャー）の委嘱及び活動促進に関すること
- (4) 生活学校・生活会議の育成に関すること
- (5) 県民運動に関する情報・資料の収集及び提供に関すること
- (6) 県民運動の奨励及び表彰に関すること
- (7) 県民運動の広報・啓発に関すること
- (8) 県民運動に関する調査研究に関すること
- (9) その他、目的達成に必要な事業

(役 員)

第5条 当会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事長 1 名
- (4) 副理事長 若干名
- (5) 専務理事 1 名
- (6) 理 事 30名以内（理事長、副理事長及び専務理事を含む。）
- (7) 監 事 2 名

2 会長、副会長、理事及び監事は総会で選任する。

3 理事長及び副理事長及び専務理事は、理事会において互選する。

(役員の仕事)

第6条 会長は、当会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

- 3 会長及び副会長は、必要と認めるとき、理事会に出席して意見を述べることができる。
- 4 理事長は、当会の会務を総括する。
- 5 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 6 専務理事は、理事長及び副理事長を補佐し、当会の会務を処理する。
- 7 理事は理事会を構成し、必要な事項を審議する。
- 8 監事は、会計その他の事務を監査する。

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため(定数の増加に伴う補充も含む。)選任された役員任期は、前任者の残任期とする。
- 3 前2項の規定にかかわらず、任期の末日において後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を伸長する。

(顧問)

第8条 当会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、重要事項について会長の諮問に応じる。

(アドバイザー)

第9条 当会にアドバイザーを置く。

- 2 アドバイザーは、理事長が委嘱する。
- 3 アドバイザーは、県民運動の推進方策の企画・立案に助言する。

(会議)

第10条 当会の会議は、総会、理事会とする。

- 2 総会は、第3条に規定する団体等の代表者で構成し、会長が招集する。
- 3 総会は、理事長が議長となり、次の事項を審議決定する。
 - (1) 規約の制定及び改廃に関する事
 - (2) 事業計画に関する事
 - (3) 予算及び決算に関する事
 - (4) 会長、副会長、理事及び監事の選任に関する事
 - (5) その他重要事項に関する事
- 4 理事会は、理事長が招集して議長となり、次の事項を審議決定する。
 - (1) 総会への付託事項に関する事
 - (2) 団体等の入会に関する事
 - (3) 県民運動の推進方策に関する事
 - (4) 会務の執行に関する事
 - (5) その他必要と認められる事項に関する事
- 5 (1) 会議は、構成員(総会の場合は第3条に規定する団体等の代表者、理事会の場合は理事)の2分の1以上の出席をもって成立する。
 - (2) 会議の議事は、出席者の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- (3) やむを得ない理由により会議に出席できない構成員は、他の構成員を代理人として表決を委任することができる。この場合、会議に出席したものとみなす。

(書面による審議)

第11条 理事長は、必要があると認めるときは、書面をもって理事の意見を求めて、理事会の議決に代えることができる。

(理事長の専決)

第12条 理事長は、総会が招集されるいとまのない場合は、理事会に諮りこれを専決処分することができる。

- 2 理事長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告しなければならない。

(グループの設置)

第13条 当会の事業を効果的かつ円滑に推進するためグループを置く。

- 2 グループにグループリーダーを置く。
3 グループに必要な事項は、理事会に諮って理事長が別に定める。

(グループリーダー・アドバイザー会議)

第14条 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進のためグループリーダー・アドバイザー会議（以下「グループリーダー会議」という。）を設ける。

- 2 グループリーダー会議に必要な事項は、理事会に諮って理事長が別に定める。

(個人会員)

第15条 当会の目的に賛同し、その活動に参加、協力する個人は、個人会員となることができる。

- 2 個人会員は、賛助会員とする。
3 その他必要な事項は、理事長が別に定める。

(会 計)

第16条 当会の経費は、会費、補助金、委託金、共催金、賛助金、その他の収入をもって充てる。

- 2 団体等は、原則として年額一口1万円とする。
3 個人会員の賛助金は、原則として年額一口2千円とする。
4 当会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(事務局)

第17条 当会の事務を処理するため、当分の間、事務局を茨城県県民生活環境部女性活躍・県民協働課内に置く。

(その他)

第18条 この規約に定めるもののほか、当会の運営に関し必要な事項は、理事長が定める。

- 2 事務局の規程は、理事長が別に定める。

付 則
この規約は、平成30年5月29日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 グループリーダー・アドバイザー会議設置要項

(設置の目的)

第1条 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進のためグループリーダー・アドバイザー会議（以下「グループリーダー等会議」という。）を置く。

(構成員)

第2条 グループリーダー等会議の構成員は、チャレンジいばらき県民運動規約（以下「規約」という。）第9条に規定するアドバイザー及び規約第13条に規定するグループリーダーとする。

(会議)

第3条 グループリーダー等会議は、事務局長が招集し、会議の議長となる。

(その他)

第4条 この要項に定めのあるもののほか、グループリーダー等会議の運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める。

付 則

この要項は、平成30年7月3日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 グループ設置要項

(設置の目的)

第1条 チャレンジいばらき県民運動の事業を効果的かつ円滑に推進するため、チャレンジいばらき県民運動規約（以下「規約」という。）第13条の規定に基づき、次のグループを置く。

- (1) 人財サポートグループ
- (2) 地域活動支援グループ
- (3) 魅力発見・発信グループ
- (4) IT活用グループ

(分掌事項)

第2条 グループの分掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 人財サポートグループ
 - ①次世代を担う人財づくりの運動に関する事。
 - ②豊かさを誇れる人財づくりの運動に関する事。
- (2) 地域活動支援グループ
 - ①共助による新しいコミュニティづくりの運動に関する事。
 - ②住み続けたいくなるまちづくりの運動に関する事。
- (3) 魅力発見・発信グループ
 - ①魅力発見・発信の運動に関する事。
 - ②ITの普及に関する事。
- (4) IT活用グループ
 - ①ITを活用した県民運動の検討に関する事。
 - ②各グループの横断的な支援に関する事。

(構成員)

第3条 グループ分掌事項実施のため県民活動推進員（以下「推進員」という。）を選任する。

- 2 推進員は、学識経験者、有識者、県民運動実践者及び行政に携わる者のうちから、理事会に諮って理事長が選任する。
- 3 推進員の人数は40名程度とする。
- 4 推進員は、原則として第2条のいずれかのグループに所属するものとする。

(推進員の任期)

第4条 推進員の任期は1期2年とし、通算3期に限り再任できる。

- 2 補欠のため（定数の増加に伴う補充を含む）選任された推進員の任期は、前任者の残任期間とする。

(ゼネラルマネージャー)

第5条 各グループの調整役として、ゼネラルマネージャー（以下「GM」という。）を置くことができる。

- 2 GMは、推進員のうちから事務局長が選任する。
- 3 GMの任期は1年とし、再任を妨げない。

(グループの役員)

第6条 グループの役員として、グループリーダー（以下「リーダー」という。）及びサブリーダーを置く。

- 2 グループの役員は、各グループにおいて互選する。
- 3 リーダーは、グループを代表し、グループの会務を総括する。
- 4 サブリーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故があるとき若しくはリーダーが欠けたときは、その職務を代行する。
- 5 各グループの役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(会議)

第7条 グループ会議はリーダーが招集し、会議の議長となる。

(その他)

第8条 この要項に定めのあるもののほか、グループの運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める。

付 則

- 1 この要項は、平成30年7月3日から施行する。
- 2 旧県民運動推進委員の残任期間は、第4条の規定にかかわらず、これを引き継ぐものとする。

チャレンジいばらき県民運動 会員名簿

平成31年4月1日現在

〔会員数総括表〕

区 分	会 員 数
市町村県民運動推進組織	6
県域団体	83
企 業	111
市町村会員	44
県	1
合 計	245

注：県域団体には、茨城県生活学校連絡会を含む。

個人会員	231人
------	------

市町村推進組織（6）

1	小美玉市まちづくり組織連絡会
2	笠間市民憲章推進協議会
3	高萩市市民憲章推進協議会

4	土浦市まちづくり市民会議
5	ふれあい美花市民の会
6	水戸市住みよいまちづくり推進協議会

団体（83）

1	NPO法人アスク
2	茨城空港利用促進等協議会
3	「茨城アジア教育基金」を支える会
4	(一社) 茨城県安全運転管理協会
5	(一社) 茨城県医師会
6	茨城県イタリア・エミリアロマーニャ州友好交流協会
7	(公社) 茨城県栄養士会
8	(公財) 茨城県開発公社
9	(公財) 茨城県学校給食会
10	茨城県学校長会
11	(一社) 茨城県環境管理協会
12	(公社) 茨城県看護協会
13	(一社) 茨城県経営者協会
14	(一財) 茨城県建設技術公社
15	(一社) 茨城県建築士会
16	(一社) 茨城県建築士事務所協会
17	(一社) 茨城県高圧ガス保安協会
18	(一財) 茨城県交通安全協会
19	茨城県交通安全母の会連合会
20	茨城県高等学校長協会
21	茨城県高等学校PTA連合会
22	(公財) 茨城県国際交流協会
23	茨城県国民健康保険団体連合会
24	茨城産業会議
25	(公社) 茨城県歯科医師会
26	茨城県自治会連合会
27	茨城県市長会・町村会
28	茨城県自動車販売店交通安全対策推進協議会
29	茨城県社会教育振興協議会
30	(社福) 茨城県社会福祉協議会
31	茨城県商工会議所女性会連合会
32	茨城県商工会議所青年部連合会
33	茨城県商工会議所連合会
34	茨城県商工会女性部連合会
35	茨城県商工会青年部連合会
36	茨城県商工会連合会
37	茨城県少年団体連絡協議会
38	茨城県消費者団体連絡会
39	茨城県食生活改善推進員協議会
40	(公社) 茨城県食品衛生協会
41	茨城県生活学校連絡会
42	茨城県生活協同組合連合会
43	(公社) 茨城県青少年育成協会
44	茨城県青年団体連盟
45	茨城県セーリング連盟
46	(一社) 茨城県造園建設業協会
47	(公財) 茨城県体育協会
48	茨城県地域女性団体連絡会
49	茨城県中小企業団体中央会
50	茨城県庁生活協同組合

51	茨城県土地改良事業団体連合会
52	茨城県農業協同組合中央会
53	茨城県農業法人協会
54	茨城県PTA連絡協議会
55	茨城県保育協議会
56	茨城県民間保育協議会
57	(公社) 茨城県薬剤師会
58	茨城県幼少年婦人防火委員会
59	(公社) 茨城県臨床検査技師会
60	(公財) 茨城県老人クラブ連合会
61	いばらきコープ生活協同組合
62	茨城ダルク今日も一日ハウス
63	茨城文化団体連合
64	NPO法人エコグリーンいばらき
65	NPO法人エコレン
66	かいつむりの会
67	笠間稲荷神社
68	霞ヶ浦問題協議会
69	学校法人木村学園 石岡幼稚園
70	環境保全茨城県民会議
71	下館輪投げの会
72	NPO法人障害者雇用促進協会
73	(社福) 自立奉仕会
74	生活協同組合バルシステム茨城 栃木
75	生活支援ネットワーク・介護セブン
76	(社福) 聖隷会 しらゆり保育園
77	NPO法人筑波山環境クラブ
78	NPO法人ひと・まちなつとわーく
79	鱸づな会
80	(公社) 日本青年会議所関東地区茨城ﾌﾞｯｸ協議会
81	ひたちなかユネスコ協会
82	(社福) 芳香会
83	NPO法人ぼかぼかくらぶ

企業（111）

1	(株) 秋山工務店	61	(株) タイヘイ
2	(株) あげぼの印刷社	62	(株) 高野高速印刷
3	アサヒビール (株) 茨城工場	63	(株) タナカ
4	イオンリテール (株) 北関東カンパニー茨城事業部	64	(株) 田中企画 水戸営業所
5	(株) 石川工業所	65	(株) 月の井酒造店
6	茨城いすゞ自動車 (株)	66	(株) 筑波銀行
7	茨城県食糧販売協同組合	67	(株) つくば研究支援センター
8	茨城県信用組合	68	東京海上日動火災保険(株) 茨城自動車営業部 営業部第1課
9	茨城ケント販売 (株)	69	(有) 東京総合染色
10	茨城工芸産業 (株)	70	(株) トビタ文具
11	茨城交通 (株)	71	トヨタL & F 茨城 (株)
12	(株) 茨城新聞社	72	(株) トヨタレンタリース茨城
13	茨城水産 (株)	73	中川ヒューム管工業 (株)
14	茨城倉庫 (株)	74	(株) 奈良屋
15	茨城トヨタ自動車 (株)	75	(株) 西山工務店
16	茨城トヨペット (株)	76	日東電気 (株)
17	茨城日産自動車 (株)	77	日東メンテナンス (株)
18	(株) 茨城放送	78	日本放送協会 水戸放送局
19	(株) 茨城ポートオーソリティ	79	(株) 日本クリエート茨城
20	(株) イベント・コミュニケーションズ茨城	80	日本原子力発電(株) 東海事業本部地域共生部茨城事務所
21	(株) ウライ文具	81	損害保険ジャパン日本興亜 (株)
22	ウルノ商事 (株)	82	日本たばこ産業 (株) 東関東支社
23	NTT東日本 (株) 茨城支店	83	(株) ヌマタ商事
24	オークラフロンティアホテルつくば	84	ネットトヨタ水戸 (株)
25	(株) 大塚製作所	85	ハタヤ商事 (株)
26	大富印刷 (株)	86	(株) 幡谷本店
27	(株) 笠間印刷所	87	(株) パロス
28	鹿島都市開発 (株)	88	(株) 日立製作所
29	鹿島埠頭 (株)	89	日立セメント (株)
30	鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会	90	(株) フジタビジネスマシズ
31	鹿島臨海鉄道 (株)	91	(株) 富士菱
32	(株) カスミ	92	(株) 富士屋ホテル
33	株木建設 (株) 茨城本店	93	(株) 双葉
34	株式会社沼田機業	94	(株) ヘレナメディアリサーチ
35	株式会社ルックアット	95	北越コーポレーション (株) 関東工場
36	亀印製菓 (株)	96	ホテルレイクビュー水戸
37	関東印刷 (株)	97	(株) 水戸京成百貨店
38	木内酒造合資会社	98	水戸京成ホテル (株)
39	(株) きど印刷所	99	(有) 水戸山翠商事
40	キリンビール (株) 取手工場	100	水戸自動車工業 (株)
41	近畿日本ツーリスト (株) 水戸支店	101	水戸信用金庫
42	(株) ケーズホールディングス	102	水戸中央青果 (株)
43	(有) こうじや	103	水戸ヤクルト販売 (株)
44	(株) 光和印刷	104	(有) ミノウ印刷
45	コスモ総合建設 (株)	105	明利酒類 (株)
46	(株) 寿	106	八幡印刷 (株) 水戸営業所
47	五洋建設株式会社 茨城営業所	107	結城信用金庫
48	(株) 坂本徳松商店	108	有限会社協栄事務センター
49	(株) 笹目宗兵衛商店	109	吉久保酒造 (株)
50	三の丸ホテル	110	(株) 竜ヶ崎自動車教習所
51	JX金属株式会社	111	(有) 和敬ビル
52	(株) ジョイフル本田		
53	(株) 常陽銀行		
54	常洋水産 (株)		
55	昭和建設 (株)		
56	鈴縫工業 (株)		
57	(医) 青藍会 大場内科クリニック		
58	(医) 聖和会 つくば病院		
59	(株) セイワ食品		
60	関彰商事 (株)		

市町村（44）

1	水戸市
2	日立市
3	土浦市
4	古河市
5	石岡市
6	結城市
7	龍ヶ崎市
8	下妻市
9	常総市
10	常陸太田市
11	高萩市
12	北茨城市
13	笠間市
14	取手市
15	牛久市
16	つくば市
17	ひたちなか市
18	鹿嶋市
19	潮来市
20	守谷市
21	常陸大宮市
22	那珂市

23	筑西市
24	坂東市
25	稲敷市
26	かすみがうら市
27	桜川市
28	神栖市
29	行方市
30	鉾田市
31	つくばみらい市
32	小美玉市
33	茨城町
34	大洗町
35	城里町
36	東海村
37	大子町
38	美浦村
39	阿見町
40	河内町
41	八千代町
42	五霞町
43	境町
44	利根町

県（1）

1	茨城県（女性活躍・県民協働課）
---	-----------------

チャレンジいばらき県民運動 アドバイザー名簿

平成31年4月1日現在

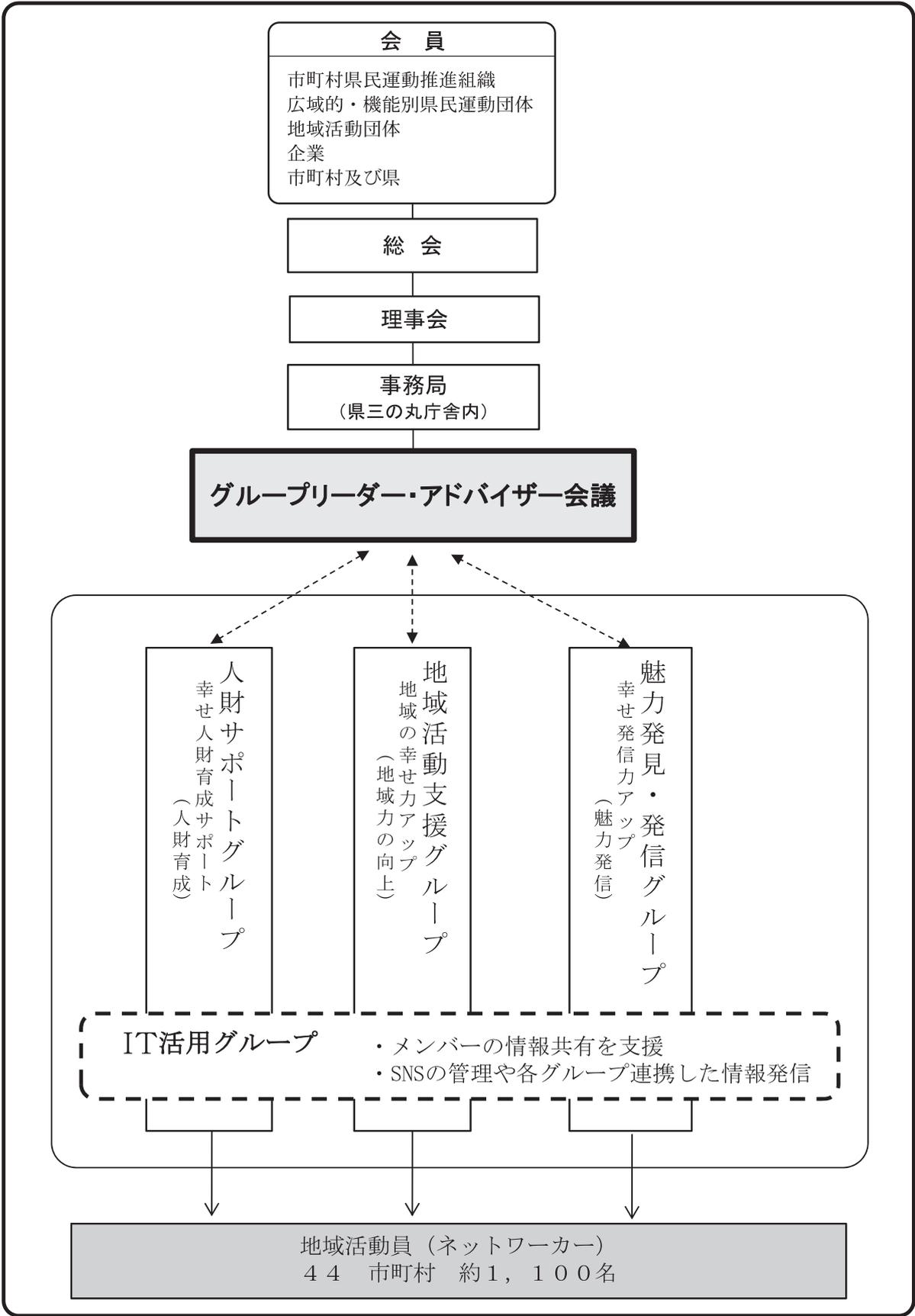
	氏名	所属	分野	備考
1	川崎 篤之	(株) いばらきスポーツタウン・マネジメント	地域活動支援	企業・大学との連携
2	菊池 一俊	(一社) カミスガプロジェクト	地域活動支援	企業・大学との連携
3	助田 徹臣	(株) dwango	魅力発見・発信	広報スタイル
4	松橋 裕子	(一社) 茨城県女性起業家支援ネットワーク	地域活動支援	若い世代の参加促進
5	三ツ堀 裕太	(株) ユニキャスト	魅力発見・発信	IT活用
6	横須賀 聡子	NPO法人セカンドリーグ茨城	地域活動支援	新しい共助社会づくり
7	鷺田 美加	オフィス ジブラッシュ	地域活動支援	若い世代の参加促進

チャレンジいばらき県民運動 県民活動推進員名簿

平成31年4月1日現在

番号	区 分	氏 名	所 属	期 数	備 考	
1	ゼネラルマネージャー	西 村 重 之	利根町ネットワーカー連絡協議会	3期	人財サポートグループ兼務	
1	人財サポートグループ	グループリーダー	井 坂 英 二	小美玉ネット	2期	
2		サブリーダー	大久保 昌 義	常陸大宮市ネットワーカー協議会	2期	
3			池 田 智 子	大子町ネットワーカー協議会	3期	
4			加 藤 欣 一	茨城県 PTA 連絡協議会	1期	
5			川 野 和 彦	いばらきマリッジサポーター県北地域活動協議会	1期	
6			河 野 公 房	いばらきマリッジサポーター県中央地域活動協議会	3期	
7			菊 地 寿 代	大好きかさまネットワーカー連絡協議会	3期	
8			古 山 均	茨城県生活協同組合連合会	1期	ITグループ兼務
9			島 田 百 子	美野里生活学校	2期	
10			菅 谷 京 子	なめがたネットワーカー連絡協議会	2期	
11			寺 内 義 興	日本ボーイスカウト茨城県連盟	2期	
12			福 間 智 子	メサフレンドシップ	2期	ITグループ兼務
1	地域活動支援グループ	グループリーダー	飯 住 澄 夫	坂東市ネットワーカー連絡協議会	3期	
2		サブリーダー	堀 込 安 子	守谷市ネットワーカー連絡協議会	3期	
3			大 貫 重 信	水戸黄門漫遊一座	3期	
4			川 上 正 廣	那珂市ネットワーカー連絡協議会	3期	
5			小松崎 當 子	延方生活学校	3期	
6			竹 内 由比子	日本ボーイスカウト茨城県連盟	3期	
7			中 村 久 子	取手生活学校	1期	
8			福 原 千穂子	茨城町ネットワーカー等連絡協議会	3期	ITグループ兼務
9			松 山 美 子	一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟	1期	ITグループ兼務
10			綿 引 均	NPO法人ひと・まちなつとわーく	1期	
1	魅力発見・発信グループ	グループリーダー	高 橋 正 道	水戸市環境保全会議	3期	
2		サブリーダー	後 藤 京 子	那珂市消防団女性消防部	3期	
3			雨 谷 多江子	水戸市寿女性会	3期	
4			飯 村 歳 永	ひたちなか市ネットワーカー連絡協議会	2期	
5			井 川 健 一	CoderDojo Mito	1期	ITグループ兼務

チャレンジいばらき県民運動 組織図



チャレンジいばらき県民運動

事務局：〒310-0011

水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎 2階

TEL：029-224-8120

FAX：029-233-0030

ホームページURL：<http://challenge-ibaraki.jp/>

メールアドレス：info@challenge-ibaraki.jp